

様式第2号(第4条関係)

標 識 設 置 届

窓口への提出日を記入して下さい。

年 月 日

熊谷市長 富 岡 清 宛

確認申請時の建築主と同様です

住所  
氏名  
電話 ( )

熊谷市中高層建築物の建築に係る紛争の防止及び調整に関する条例第9条第2項の規定により、次のとおり届け出ます。

- 1 標識設置年月日 年 月 日
- 2 設 置 箇 所 設置個所の数を記入して下さい(例：3箇所)
- 3 写真撮影年月日 年 月 日
- 4 建築計画の概要

建築主の代理者	住所 氏名		
設計者	住所 氏名		
工事施工者	住所 氏名		
建築場所	熊谷市 標識と同様に地名地番を記入		
工 事 種 別	敷地単位の工事種別記入	敷 地 面 積	m <sup>2</sup>
主 要 用 途	敷地単位の工事種別記入	建 築 面 積	m <sup>2</sup>
最 高 の 高 さ	対象建築物の最大を記入 m	延 べ 床 面 積	敷地全体の面積を記入 m <sup>2</sup>
階 数	地上 階・地下 階 ※1	対 象 床 面 積	対象建築物について記入 m <sup>2</sup>
構 造	対象建築物の構造を記入	建 ぺ い 率	敷地全体の計算値を記入 %
用 途 地 域	敷地内全ての用途地域を記入	容 積 率	%
予定工事期間	年 月 日～ 年 月 日		
建築計画に関する連絡先	電話 ( )		
工事に関する連絡先	電話 ( )		

5 添付書類

- (1) 標識の設置状況及び記載事項が確認できる写真
- (2) 標識を設置した位置及び(1)の写真を撮影した方向を明示した図面

※1 対象建築物の最大値を記入して下さい。

様式第1号(第3条関係)

		90cm以		建築計画		届出の対象となる中高層建築物について記入してください。中高層建築物以外の部分がある場合(増築など)は、「建築面積」・「延べ面積」は2段書きとし、上段に対象建築物に係る面積、下段に合計の面積をカッコ書きで記載してください。	
		建築敷地の地名地番		熊谷市			
		敷地面積		m <sup>2</sup>		建築物の用途	
		建築面積		○.○○ (○.○○) m <sup>2</sup>		建築物の高さ	
		延べ面積		○.○○ (○.○○) m <sup>2</sup>		建築物の階数及び棟数	
90cm以上		建築主		住所		代表者について記入してください。	
				氏名			
		設計者		氏名			
		工事施工者		氏名		(電話)	
		標識設置年月日		年 月 日			
<p>この標識は、熊谷市中高層建築物の建築に係る紛争の防止及び調整に関する条例第9条第1項の規定により設置したものです。この建築計画又は工事について、同条例第10条の規定により説明を求められる方は次の連絡先に申し出て下さい。</p> <p>建築計画に関する連絡先 (電話)</p> <p>工事に関する連絡先 (電話)</p>							

※地盤面からおおむね1メートルの高さにあって公衆の見やすい位置に設置すること。

様式第3号(第6条関係)

窓口への提出日を記入して下さい。

近 隣 説 明 等 報 告 書

年 月 日

熊谷市長 富 岡 清 宛

確認申請時の建築主と同様です。

建築主 住所  
氏名  
電話 ( )

熊谷市中高層建築物の建築に係る紛争の防止及び調整に関する条例第11条第1項の規定により、次のとおり報告します。

都市計画等で定められている地域及び値を記入して下さい。

建築物の名称		
敷地の地名地番		熊谷市
用途地域		建ぺい率 % 容積率 %
計画の概要	用途	住戸数
	構造規模	造、階建、棟、高さ m
	敷地面積	m <sup>2</sup>
	建築面積	m <sup>2</sup>
	延べ面積	m <sup>2</sup>
予定工事期間		年 月 日～ 年 月 日
代理者	住所 氏名	
設計者	住所 氏名	
工事施工者	住所 氏名	
備考(連絡先等)		

対象建築物のみの規模を記入して下さい。

計 画 説 明 者 リ ス ト

図面番号	住 所	氏 名	権利区分	建物の用途・規模	説 明 年月日	住民区分	説 明 回数
①-1	熊谷市宮町〇丁目〇-〇	熊谷直実	1、2、3	一戸建ての住宅、木造・2階建	〇月〇日	近隣	2回
①-2	熊谷市銀座〇丁目〇-〇	銀座一郎	2、4(店舗使用者)	店舗、鉄骨造・平屋	〇月〇日	近隣	1回
②	埼玉県さいたま市〇〇-〇	埼玉次郎	1、2	長屋、木造・平屋	〇月〇日	近隣	1回
②	熊谷市宮町〇丁目〇-〇 101号室	宮町三郎	3	〃	〇月〇日	近隣	不在のため 資料投函
②	熊谷市宮町〇丁目〇-〇 102号室	本町太郎	3	〃	〇月〇日	近隣	1回
③	沖縄県那覇市〇〇-〇	沖縄花子	1、2	店舗、RC造・2階建	〇月〇日	近隣	遠方のため 資料郵送
③	熊谷市妻沼小島〇	妻沼一子	4(店舗使用者)	〃	〇月〇日	近隣	1回
④-1	熊谷市宮町〇丁目〇	星川一郎	2、3、4 (店舗使用者)	1 物置、木造・平屋	〇月〇日	近隣	1回
2 店舗、鉄骨・2階建							
3 一戸建ての住宅、木造・2階建							
④	埼玉県深谷市〇〇-〇	深谷太郎	1	〃	〇月〇日	近隣	2回
図面番号の振り方は別紙図面番号の振り方を参照							

別紙図面番号の振り方の参考例を参照

近隣及び周辺住民の住所及び氏名を記入して下さい。

複数回説明を行った場合には、説明を行った最終日を記入。

居住地が遠方等で郵送で資料送付を行った場合はその旨を記入して下さい。

備考

- 1 権利区分欄には、土地の所有者=1、建物の所有者=2、建物の居住者=3、その他=4のうちいずれか該当する番号を記入してください。
- 2 建物の用途・規模欄には、建物があるときはその用途及び階数を、建物がないときはその土地の利用形態(駐車場、畑等)を記入してください。
- 3 住民区分欄には、条例上の「近隣」又は「周辺」住民を区分してください。

住民説明状況

不在の場合は資料投函日  
(3回目の訪問時)、郵送の  
場合は郵送日を記入して  
下さい。

No. \_\_\_\_\_

説明年月日	年 月 日 ※計画説明者リストの③と同様の日付
説明者	※建築主又はその代理者をいずれか、またはその両方の氏名を記入。
住民氏名	※計画説明者リスト①と同様の氏名を記入して下さい。
住所	※計画説明者リスト②と同様の住所を記入して下さい。
説明を受けた者	※現地で説明を受けた方の氏名を記入して下さい。
説明場所	※住民の居住地が遠方等で郵送の場合は郵送と記入して下さい
住民の意見・質疑の要旨 ※住民意見がない場合もその旨を記入して下さい。 ※訪問したが住民が不在だった場合にはその旨も記入して下さい。(例；4/10不在) ※複数回訪問し説明を行った場合はその経過も記入して下さい。	
住民の意見・質疑への応答の要旨     	
建築主の所見 ※住民意見がない場合にも意見がない事に対する所見を記入して下さい。	

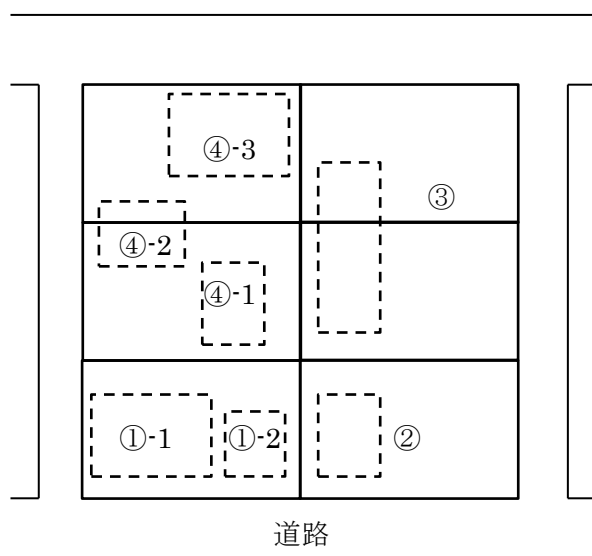
備考

- No. は、計画説明者リスト及び図面と一致させてください。
- 同じ住民に複数回説明した場合は、説明日ごとに作成してください。
- 建築主の所見欄には、当該説明に係る意見・質疑を集約した内容、計画に対する理解が得られているかどうか及び今後の住民との協定の締結の予定等を記載してください。

## 図面番号の振り方

- 1 基本的に敷地(公図上の地番を基準)について一つの番号としてください。
- 2 同一の敷地内に複数の建築物が存在する場合には番号に枝番を記入して表示してください。(例①-1、①-2、①-3等)
- 3 複数の敷地にまたがって建築物が存在し一体的に利用されている場合は複数の敷地に対して一つの番号で附番を行ってください。
- 4 その他の特殊な事情により上記以外の方法で番号附番を行わなければならない場合は建築審査課へご相談ください。

(参考図)



凡例 実線 — 敷地境界  
点線 -- 建築物